

「花案内人」 実施後

■花案内人について

2011 年 4 月 29 日から 5 月 8 日までの 8 日間（5 月 2 日、6 日のぞく）のカタクリが咲く時期に、突哨山を案内していただける市民を募集し、突哨山を広く伝えるため、来訪者へ短時間、無料のガイドを行いました。

後半から来訪者へのアンケートをとりました。集計結果は 4、5 ページを参照ください。
また 4 月 10 日と 12 日に勉強会、24 日に現地実習会を行いました。

■花案内人の人数

市民からの応募で花案内人になっていただいた方は 23 名、スタッフは 7 名、延べ 30 名となりました。

■案内者数

花案内人が来訪者をガイドした人数は 195 名でした。

■参加者、スタッフからの感想、反省から

「駐車場からガイドをしたほうが、初めて来た人に今はどこが見所で、どこから登って、どれだけ時間がかかるのか、ということをお伝えられるため、駐車場にもそうした案内人が必要と感じた。」という意見や、「花に詳しくないのに、花案内人は重たく感じる」、「バンダナはわかりにくいので、ネームをつけるなど、工夫が必要では」という声もありました。

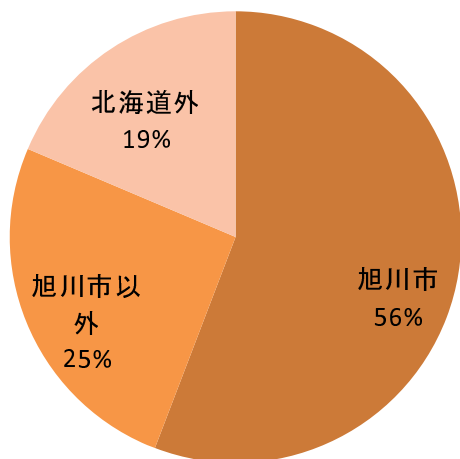
来年の実施も含め、こうした反省を生かせるよう検討をしていく必要があります。

※詳しくは 6 ページ「花案内人、スタッフからの感想」を参照ください。

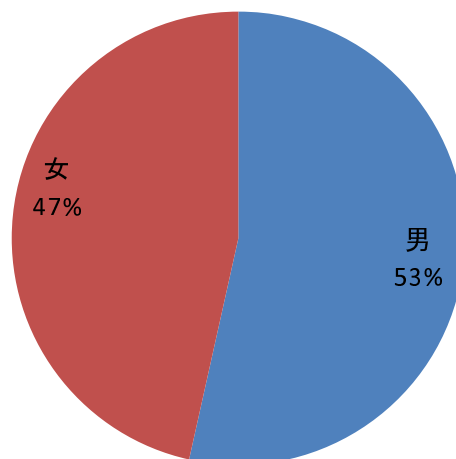
来場者アンケート集計結果

n=43

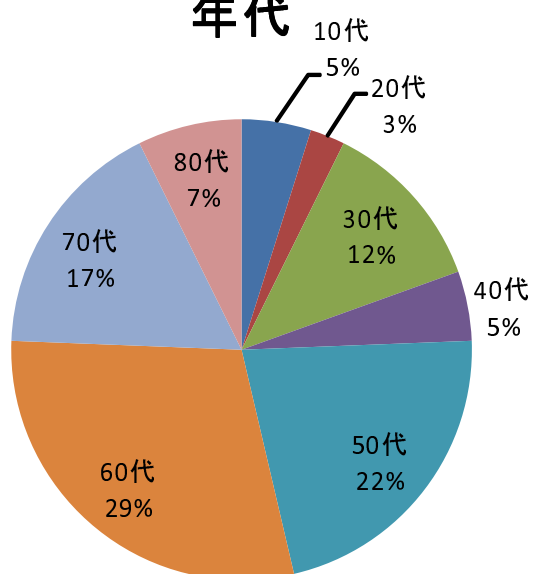
出発地点



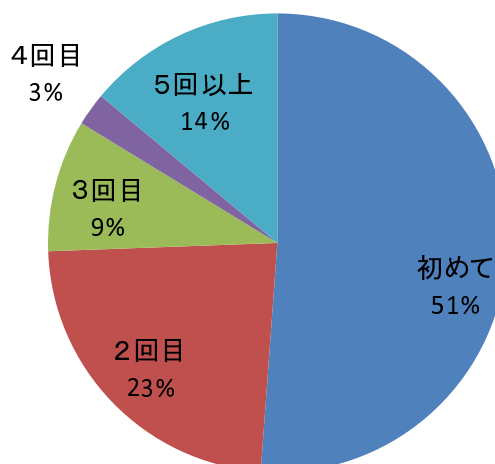
性別



年代



訪問回数



3. 「花案内人」のガイドの感想やお気づきの点を教えてください	4. 突哨山の自然や遊歩道、設備などについてご感想をお聞かせください
植物のことはあまり詳しくありませんが、名前と花の名前が一致していませんでした。親切にいろいろ教えていただきありがとうございました。全部覚えきれませんが、またいい季節の時にまた見たいです。	花がガイドの方いらっしゃると思いませんでした。親切丁寧に教えていただき、長この自然を守ってくださる努力、頭がさがります。
かわいらしい花をみせていただきありがとうございました。	大自然でこのままついでいくと良いと思います。
親切な案内、豊富な知識を得ました。	このまま自然の姿が良いです。
ガイドブックに載っていない説明が嬉しかった。	自然たっぷり楽しんでました。ぬかるのが残念。
優しいいろいろとわかりやすく説明いただきました。ありがとうございました。	自然でよい。
ひとつひとつの花に愛を感じるガイドで私の花の見方にも影響を受けました。ありがとうございます。	雨のあとなので歩きづらかったが、空気がきれいでした。
とても丁寧な説明をしていただきました。	道巾が広く歩きやすかったです。ちょっとしたウォーキングにいいですね。
親切なご案内、とてもわかりやすく感謝しています。	自然のままで良いと思います。ありがとうございました。
優しく丁寧なガイドで良いと思います。	雨が降って足元は悪かった。
知識が豊富で感動しました。	特に感想はありませんが、問題はないと思います。
わからないことをわかりやすく説明していただいても参考になりました。	あれでなくてほどうい自然感があったと思います。散策にはちょうどいいですね。
花の咲き具合と道の行き方、いろいろ教えていただきとても参考になりました。	自然がたくさんあって良かった。
居てくれるのは非常にありがたいことです。	毎回、美しい春植物の群落を見せていただいています。
とても丁寧に解説してくれた。	
花のことで大変面白い話を聞かせてもらいました。また、機会があれば来てみたいと思います。	
カタクリとエゾエンゴサク以外にもたくさん花が咲いていて名前を覚えていただきとても良かったです。	
突哨山の歴史についてよくわかった。	
親切に説明していただきました。	
良い取り組みだと思います。ありがとうございました。	
カタクリの一生など親切に教えていただき興味をもちました。	
大変親切にいただきました。	
大変親切で良かったです。	

花案内人、スタッフからの感想			
良かった点	タブ	反省点	タブ
春先に咲いている花の種類が少なく、ガイドするには比較的楽だった。	ガイドに関して	どこから来たのかを知りたかった。	ガイドに関して
いつも受身で勉強していたので、いい機会になった。	ガイドに関して	詳しい人（詳しくそうな人）には声がかけづらかった。	ガイドに関して
声をかける習慣が身につく、来訪者と話しやすくなって良かった。	ガイドに関して	時間の制約が気になった。案内すると30分はあっという間。	ガイドに関して
地元で詳しい方がいて、逆に勉強になった。	ガイドに関して	翌日のガイドさんへ、情報の引継ぎなどがあればよかった。	ガイドに関して
来訪者とのつながりが出来た。	ガイドに関して	カタクリが開花した後のことを知らなかった。	ガイドに関して
エプロン姿で訪れた人もいて、こちらも気楽になり楽しいガイドができた。	ガイドに関して	見ごろの花リストを作っておくと良かった。	ガイドに関して
知らない人に声をかけるのはなれてきた。	ガイドに関して	来訪者の目的を聞けばよかった。	ガイドに関して
詳しくそうな人と話すときは、「～ですよ？」と一緒に確かめながら話す。そこで「そうなの？」と反応するとこっちのもの。	ガイドに関して	定点場所で座っているのではなく、さりげなく待っていたほうが、来訪者にとって警戒されないのでは。	ガイドに関して
とっかかりに「地元の人ですか？」と聞くほうが話しやすかった。	ガイドに関して	「どこから来たの」と聞くと「男山から」と答えられた。質問する言葉かけを気をつければよかった。相手に恥をかかせてしまう可能性が。	ガイドに関して
天候が悪く、開花していない状況でも、来訪者には「きてよかったな」と思える言葉を最後にかけるのが大事。たとえば、「ナニワズの花は今しか咲いていない、いい時期にきましたね」など。	ガイドに関して	見所のポイントを案内人全員で統一したデータを持っていたほうがよかった。	ガイドに関して
座学よりも現地研修が良かった。	勉強会について	期間が短かった。平日を休みにしなくてもいい。（平日にだっても出る人がいるので）	ガイドに関して
ホームページから地図を印刷して訪れている人もいた	来訪者の様子	駐車場からガイドをしたほうが、初めて来た人には「どこが見所、どうやって登るのか」を伝えられる。また情報ボックスの紹介もできるし、おおよその散策時間についても伝えられるので、駐車場からのガイドや駐車場にそうした情報を伝えるガイドがいてもいいのでは。	ガイドについて
白いカタクリを探している人がいた	来訪者の様子	素人の参加者が少なかったと思う	全般について
現在地をよく聞かれた	来訪者の様子	カタクリの時期だけでなく、夏や秋もいろんな時期のガイドもあっていいのでは。この芽がこの花になって・・・という時間の経過と一緒に花を見る機会ができるので、またガイド自信もレベルアップできるので。	全般について
ポイ捨てする人がいなくてよかった。	来訪者の様子	花に詳しくないのに、「花案内人」という名前は重たい	全般について
カタクリのスケッチをしている人がいた。	来訪者の様子	情報BOXをほとんど見ていない（ガイドマップの存在をしらない）人が多いので工夫が必要	全般について
		パンダナではわかりにくいので、ネームをつけたほうがよかった。	服装について
		基本的な客の対応がわからない（言葉かけなど）。お客をどう案内したらいいかを教えてほしい。	勉強会について
		座学より、現地実習を多くしてほしいと思う	勉強会について
		折れた枝を杖代わりにしていた人がいた。きちんとした杖を置くことが必要なのは。	来訪者の様子